

町報

お

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

ぶ

Monthly
September
No.1033

せ

9

2019



ご長寿おめでとうございます・・・ P2
特集・・・・・・・・・・・・・・・・ P4
まちとしょテラソ10周年
お知らせ・・・・・・・・・・・・ P11
町政懇談会を開催します ほか
暮らしの情報/戸籍の窓口・・・・ P18

Cover 第73回小布施町早起き野球大会交流戦

8/15 戦没者追悼式 安心して暮らせる日々に感謝



74回目の終戦記念日に北斎ホールで小布施町戦没者追悼式を開催し、市村良三町長をはじめ63人が参列しました。式では遺族会の湯浅一幸会長(山王島)が「私たちは、祖国のために尊い命をささげられた御霊のおかげで平和で自由な日々を送らせていただいています。しかし戦後74年がたち、悲惨な戦争の記憶が薄れ、平和のありがたさを忘れかけているような気がします。改めて安全で安心して暮らせる町で日々を送らせていただいていることに感謝します」とあいさつ。最後に参列者全員で献花し、戦没者に哀悼の誠をささげました。

8/17 親子わんぱく教室 夏の終わりに川遊び

千曲川で親子わんぱく教室を開催し、60人の親子が参加しました。川で泳いだり、カヌーやいかだに乗ったり、地引網で鯉を捕まえたりして地元の川遊びを満喫しました。

この教室は大島の高澤正伸さん、荒井健一さん、三井道久さん、消防団などにご協力いただいています。カヌーを提供した藤岡牧夫さんは、「大勢の子どもが参加し楽しかった。水もきれいで申し分ない。今後も続けて欲しい」と感想を語りました。

最初はエビがあまりとれなかったけど、とれるようになって楽しかったです(岩本兼暖くん(7歳) 裕行さん親子・伊勢町)



ボートに乗るのが楽しかったです。お肉もすいかもおいしかったです(野口蒼真くん(8歳) 大輔さん親子・東町)



8/8 人権のまちづくり委員会研修会 多様な人材を積極的に活用する



春蘭の宿さかえや(山ノ内町渋温泉)代表取締役の湯本晴彦さんとスタッフの梅澤有里さんによる「企業におけるダイバーシティの取り組み」講演会が公民館講堂で開かれました。湯本さんは、さかえやがスタッフとの不仲により倒産寸前まで追い込まれたことから、信頼関係を再構築し働きやすい職場づくりに取り組んだ話をしました。梅澤さんは、不登校だった自身がさかえやに来て働き、ミス志賀高原や旅館甲子園への挑戦を通して積極的な性格になったことを話し、80人の参加者は二人の話に耳を傾け聞き入っていました。



1_カヌーやいかだで冒険に出発 2_地引網で鯉を捕まえる 3_昼食はみんなでバーベキュー。焼肉・やきそば・ワカサギの天ぷらなど盛りだくさん

女性

氏名	年齢	自治会
高野しづ	103	松村
小林みつ江	102	伊勢町
持田トキ	102	飯田
朝比奈貞子	102	北岡
江部とよ	102	六川
呉羽よね子	101	雁田
中嶋よき	100	上町
鹽野けさみ	100	上町
廣橋智恵子	98	中条
朝比奈キノ	98	松村
根岸かね	98	福原
伊藤サクイ	98	大島
中込敏枝	98	東町
月岡房子	97	松の実
佐々木茂子	97	上町
櫻井ふさ	97	中町
高野はる江	97	松村
柳澤カズエ	97	六川
和田文	97	上町
矢島はるい	97	松村
竹内とみ	97	山王島
下村登志子	97	伊勢町

※年齢は令和元年9月13日現在。

男性は上位21人、女性は上位22人を掲載(敬称略)

男性

氏名	年齢	自治会
小林茂雄	101	矢島
池田功一	99	上町
呉羽浩	98	雁田
島田重夫	98	飯田
宮澤傳藏	97	雁田
関米一	97	矢島
土屋弘	96	山王島
大沢博	95	林
荒井三郎	95	北岡
柳澤幸治	95	上町
碓井唯繁	95	六川
市村孝	94	上町
田中修治	94	横町
古平信男	93	上町
荒井好正	93	大島
関力三	93	六川
田中七郎	93	羽場
羽生田耕助	93	山王島
高見沢寛	93	六川
村田實	93	東町
関谷久雄	93	東町

高野しづさん(松村) 103歳



毎日デイサービスに行き友達と話をするのが楽しみです。気軽に話ができる友達がもっと欲しいですね。食べ物には肉が好きで、中でも柔らかい牛肉が好きです。戦争では夫が兵隊にとられたり大変だったけど、今は平和でいい時代だと思います。この国や町の未来は、若い人が若い考えでつくってほしい。年を取れば取ったなりに楽しいことがたくさんあります。笑って過ごせる日々が一番いいですね。

小林みつ江さん(伊勢町) 102歳



日課は新聞を読んだり、草むしりしたり、水戸黄門を見たりです。長生きの秘訣は意識したことはありませんが、好き嫌いをせず何でも食べること。ストレスをためないで、何にでも感謝すること。家の前が見えにマラソンの出発地点なので毎年選手と握手できて、ありがたいです。あと、家族の仲が良いことが大事だと思います。このまま戦争がない平和な毎日が続くことを願っています。

9月16日は敬老の日です。市村良三町長が9月10日と12日に百歳以上になられた皆さんと、米寿、白寿を迎えられた皆さんを訪問して長寿をお祝いし、記念品を贈りました。



ご家族と一緒に市村町長の訪問を受ける高野しづさん(写真中央)

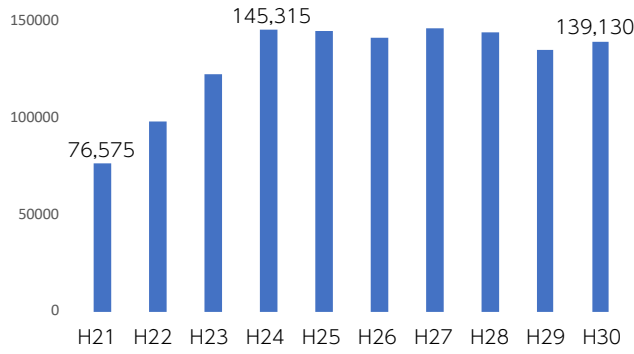


ご家族と一緒に市村町長の訪問を受ける小林みつ江さん(写真中央)

ご長寿おめでとうございます

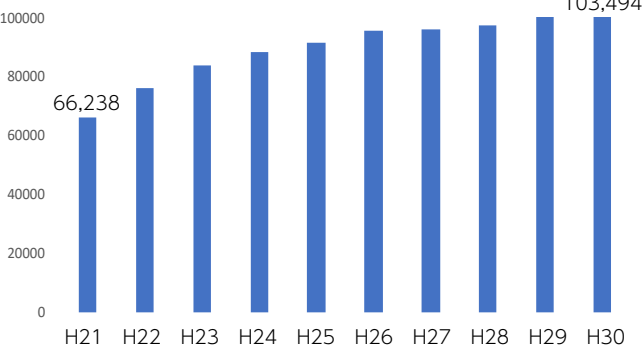
統計資料で振り返るテラソの10年

来館者数の推移
(人)



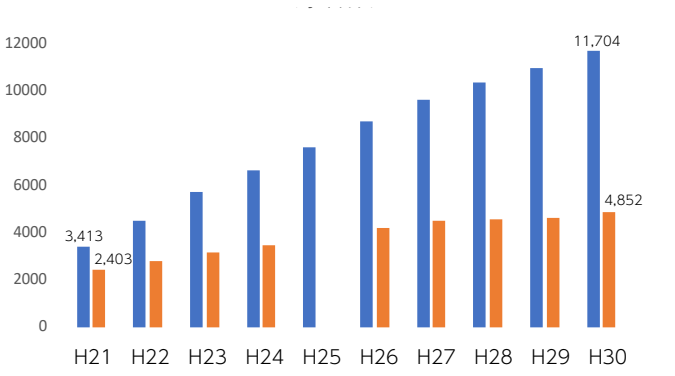
○来館者数は平成24年度に14万人を超え、平成30年度まで14万人前後で推移しています

蔵書数の推移
(冊数)



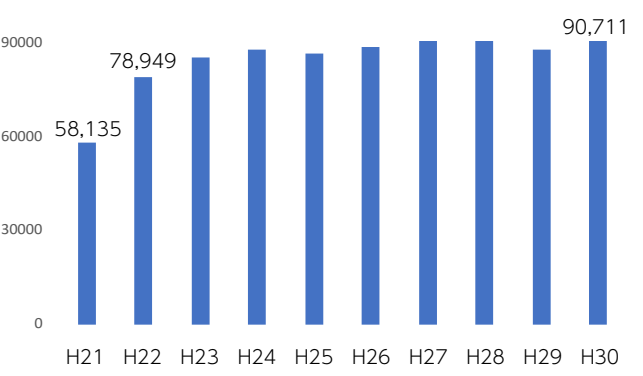
○蔵書数は平成25年以降年平均2,600冊ずつ増え、平成30年度は10万3,494冊となりました。

登録者数の推移
(人)



○登録者数は開館当初のおよそ3.5倍の11,704人となりました

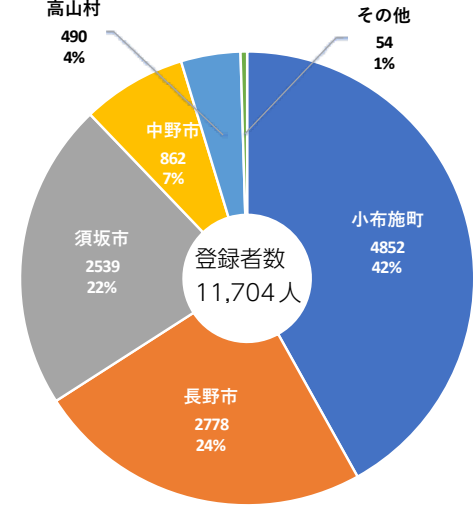
個人貸出冊数の推移
(冊数)



○貸出冊数は開館2年目から増え、平成26年度以降は9万冊前後で推移しています

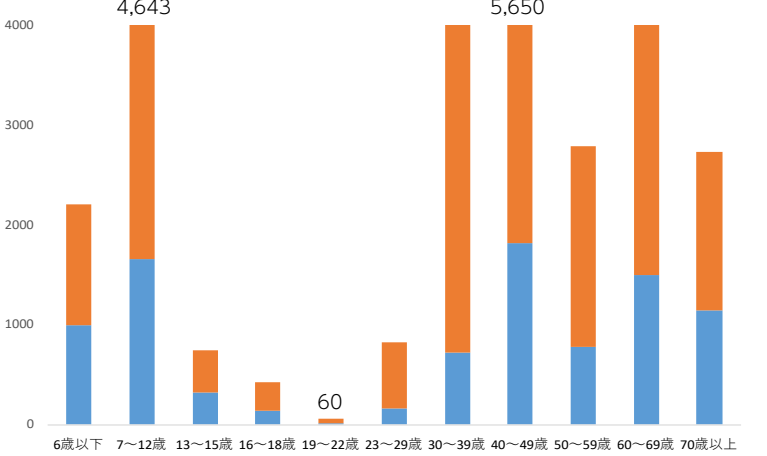
統計資料で見るテラソの今

市町村別登録者数 (平成30年度)
(人・%)



○町内の登録者は全体の42%となっています

男女別・年齢別の貸出利用者数 (延べ人数) (平成30年度)
(人)



○年齢別では40歳~49歳の5,650人が最も多く、次いで7~12歳 (小学生) の4,643人となっています。最も少ないのは19歳~22歳の60人でした
○男女別では、全体で女性が67.3%、男性が32.7%となっています

特集
まちとしょテラソ10周年



本と人をつなぐ

★ブックスタート

小さな頃から本に親しんでもらおうと赤ちゃんに絵本をプレゼント。スタッフおすすめの絵本も紹介し、まちづくり委員会の皆さんと一緒に本を読むことの楽しさ、大切さを伝えています。



上_6・7カ月児の子育て教室に合わせて絵本をプレゼント 下_まちづくり委員会と一緒に、絵本が持つ力をお母さんたちに伝える



田中友里さん・稜樹くん(上町)

私は小さい頃から本に親しんできたので、子どもにも本に親しんでもらいたいと思っています。図書館には2週間に一度通っています。私は小説、子どもには絵本を借りています。絵本は子どもの年代に合わせて分類してもらえると、もっと利用しやすくなると思います。

★テラソ百選・読本来福・トレンドブック

図書館本来の役割である本に親しみ、読書を楽しんでもらうため、さまざまな取り組みを行っています。



テラソ百選

毎月テーマを決め、スタッフおすすめの本を紹介しています。今月のテーマは「明治を読む」。時代小説から学術的な資料まで並んでいます。



読本来福(本の福袋)

ヒントだけが書かれている福袋。どんな本が入っているかは開けてみてのお楽しみ。自分からは選ばない本との出会いを演出しています。



トレンドブック

映画やテレビドラマの原作、亡くなった作家の追悼コーナー、話題になったニュースにちなんだ本を紹介しています。

まちと人をつなぐ

★視察の受け入れ

テラソは全国的にも注目され、県内外から多くのお客さまがお見えになります。訪れる人たちとの交流の場として、また小布施のまちづくりの情報発信の場として、前年度は23件の視察を受け入れました。(今年度はこれまで18件の視察を受け入れています)



岐阜県中津川市のまちづくり団体の皆さん

小布施のまちづくりに興味があって訪ねました。住民がテラソのいろいろな活動に参加していて、図書館というより市民交流館という印象です。

松本市 寿 公民館の皆さん

寿公民館でも図書コーナーを設けています。今回で3回目の訪問になりますが、ワークショップやまちじゅう図書館などの施策を図書館活動の参考にしています。



集まった子どもたちと手遊びをする「おはなしの会」の堀内祐子さん(写真中央・東町)と市村深雪さん(写真右・福原)

前図書館時代から子どもたちに向けて紙芝居や本を読む「おはなし会」を開催している『おはなしの会』。通常のおはなし会のほか「お父さんの読み聞かせ会」や「低学年のためのおはなし会」などさまざまな企画を定期的に開催し、子どもたちが本と触れ合う機会を提供しています。

交流と創造を楽しむ文化の拠点として
平成21年7月に開館し、今年で10周年を迎えた「まちとしょテラソ」。「学びの場」「子育ての場」「交流の場」「情報発信の場」を運営の柱として、多くの人たちによって育まれてきました。



井田彩可さん・暖人くん(六川)

都合がつく時はおはなし会に参加しています。子どもも、私が読んであげるよりも会員の皆さんが読んでくれる方が楽しいみたいです。ここに来ているお母さん同士も声掛け合うようになって、知り合いも増えてきました。

です。これからもこの活動を続けていきたい」と話します。また「紙芝居は棚の中にしまわれているけど、子どもたちが実際に手に取って触れやすいレイアウトにした方がいい」と子どもたちが本に親しみやすい場づくりにも目を向けています。



久保田知子さん(松村) これからも楽しく学び、交流する場であってほしいし、マナーを学ぶ場でもあってほしい

子どもから大人まで楽しみながら学ぶワークショップも数多く開催してきました。今年度は「テラソのがっこう」として新聞アートやブックカバーづくりなどを開催し、多くの親子が参加しています。

開館3年目の平成24年から3年間『テラソ美術部』を運営し、「マイバックを作ろう!」など子どもから大人まで楽しめるワークショップを開催してきた久保田知子さん(松村)は「テラソという愛称は、周りを照らすという意味を込めて付けられました。これからもテラソの明かりに誘われてみんなが集まり、いろいろな活動を通じて楽しく学び、交流する場であってほしい。一方で、図書館は静かに本を読んだり勉強する場でもあります。特に子どもたちにとって、テラソはいろいろな人と関わり合いながらマナーを学ぶ場でもあってほしいと思います」と学びの場としての役割に期待を寄せます。

ワークショップ



内山英行さん(横町) 本を介して交流が深まればうれしい。年間のおすすめの本を紹介する『テラソ大賞』をつくったら面白い

「テラソの理念に賛同してこの事業に参加しました。午後3時を過ぎると子どもたちが集まってきました。ここには絵本やまんがも多く置いてあるので、小さなお子さんも楽しめると思っています。本を介して、もっと交流が深まればうれしいですね」と内山さんは語ります。また「テラソは多くの人に愛されている。以前の『花の童話大賞』を復活してほしいし、年間を通じてスタッフ一番のおすすめの本を決める『テラソ大賞』といった取り組みも面白いと思う」と今後の企画に期待を寄せます。

開館から2年後、個人のお宅や商店に本を並べ、本を通じての交流を深めようと「まちじゅう図書館」事業がスタート。現在は17館で活動を展開しています。

内山英行さん(横町)のお宅には放課後、小中学生が集まり、好きな本を読んだり宿題をしたりして過ごしています。

まちじゅう図書館



H L A B OBUSE2019 実行委員長
西原健生さん
(法政大学3年 小布施町・六川出身)

高校生たちの表情が日に日に変わり、成長していく姿が実感できました。未来への希望を持ってくれたことがうれしいです。私自身も実行委員長として、参加者だけでなく関わってくださった全ての人に気を配ることの大切さを学びました。

小布施町は素晴らしい町。どんな進路を選択したとしても、これからなんらかの形でこの町に関わっていきたいです。

久保田悠嗣さん
(長野高校1年・横町)



ここに来て、いろいろな考えを知ることができました。これまで当たり前だと思っていたことも違う角度から見られるようになり、今までの日常が新しい世界になりました。

広瀬陽一さん
(長野高校2年・林)



何かを始めるときに、ちゅうちょしてしまう自分がいたけど、積極性を持つことができました。この7日間は積極的に自分の意見を発信したり、いろいろなことに挑戦することができました。

塩野萌衣さん
(須坂高校2年・松村)



今まで考えてもみななかった自分の悩み、弱みに気付かされ、アドバイスをもらえました。7日間で自分がどう変わったのかは、今はまだ分かりません。日常に戻った中で気が付いていくと思います。

小林悠理さん
(長野高校1年・伊勢町)



さまざまな考えに触れ、自分の価値観を変えることができました。いろいろなプログラムを通して行動力がついたと思います。自分がやりたいと思ったことはすぐに行動に移せるように心がけるようになりました。

池田 紘さん
(須坂高校1年・東町)



文系・理系の選択がせまり焦りを感じていましたが、今は焦りよりも自分の可能性に目を向けられるようになり、自分の人生に期待が持てました。これからどんなことに挑戦しようか考えるのが楽しみです。

井出菜月さん
(須坂高校1年・飯田)



みんなは親や友だちに相談できないような悩みも聞いてくれました。「失敗を恐なくていいよ」「ありのままの自分でもいいよ」と言ってくれ、人見知りだった自分の殻をやぶることができました。

笹澤夏希さん
(市立長野高校2年・林)



もっと積極的になりたくて参加しました。海外の大学生や全国の大学生、高校生と話すことができてよかったです。ここに来て、オープンで積極的な人とはどんな人なのかを学ぶことができました。

新しい自分になるために、7日間の旅に出た7人の高校生たち。それを見守る大学生も、新たな自分を発見した夏になりました。

自分を変えた7日間



トピックス エイチラボ オブ セ HLAB OBUSE 2019

8月13日から19日まで、サマースクール「HLAB OBUSE」が開催されました。

テーマは「旅の始まり」。小布施町からは7人の高校生が、人種・国籍・文化を超え世界中から集まった仲間たちと共に、新しい自分に出会う旅に出ました。

HLAB
OBUSE 2019



1_2日目のプログラム「iのデザイン」。自分たちのグループのロゴマークを考える 2_3日目のプログラム「偏愛マップ」。自分と相手を深く知るために、好きなものを語り合う 3_海外大学生から与えられた課題に挑戦 4_午前中は毎日、海外大学生から英語で講義を受ける 5_フォーラムに招かれた中川敬文さん(UDS代表取締役社長)。数多くの失敗から学んだ事を高校生たちに伝える 6_ゲストに招いた社会人から働くことや進路選択のアドバイスを受ける 7_タレントショー。仲間たちの前でオペラを披露 8_おぶせミュージアム・中島千波館でのお祭り。一緒に過ごした仲間たちと写真撮影 9_閉会式。大学生からのメッセージとともに修了証を受け取る

町政懇談会開催日時

コミュニティ	日 時	会 場
第1 (東町、上町)	11月 4日㊥ 19時～	東町公会堂
第2 (中町、伊勢町、中央、中扇)	11月 2日㊥ 19時～	伊勢町公会堂
第3 (横町、福原、栗ガ丘)	10月16日㊥ 19時～	横町公会堂
第4 (大島、飯田)	10月31日㊥ 19時～	大島公会堂
第5 (林、山王島)	10月29日㊥ 19時～	山王島公会堂
第6 (北岡、押羽、羽場)	10月 6日㊥ 19時～	北部コミュニティセンター
第7 (六川、中子塚、矢島、清水)	10月17日㊥ 18時30分～	六川公会堂
第8 (中条、松村、雁田)	10月25日㊥ 19時～	中条公会堂
第9 (水上、松の実、千両、クリトピア)	9月28日㊥ 19時～	上松川コミュニティセンター

地域力 充実

町政懇談会を開催します

町民の皆さんと情報を共有し、まちづくりの課題について話し合うため、次のとおり町政懇談会を開催します。

それぞれの地域の課題や取り組みなどをお聞きしながら、今後の町の姿を町民の皆さんと一緒に考えます。

テーマ(予定)

- 相談窓口の充実について
- 支え合いの地域づくりについて
- 町の総合戦略の策定について
- 地域の課題

■問い合わせ

総務課総務係
☎026-214-9100

レポート 北斎巴錦が墨田区へ

6月10日に墨田区に届けられた北斎巴錦。「墨田区緑と花のサポーター」の皆さんから、成長の記録が届いたのでお知らせします。

墨田区緑と花のサポーター「菊チーム」の皆さん



すずきかつお
鈴木勝夫さん



あさみまさあき
浅見正昭さん



のざきたかひさ
野崎孝久さん



こいずみ
小泉まさみさん



たなべよしふみ
田辺良文さん

6月



1_6月10日
墨田区役所の
児玉さんと青
田さんに苗を
お預けする



2_6月11日
区役所から緑
と花のサポー
ターへ苗が届
けられる



3_6月12日 苗の鉢植え
○日々ベストを尽くさ
ないと後で挽回でき
ない。弱ってしまう
前に気付くようしっ
かり観察します



5_6月26日
○すくすく育っ
ている。強風
で折れた茎も
復活中です！



4_6月12日
○苗が伸びてい
たので、鉢植
えの後すぐ芽
摘みしました

7月

6、7、8_7月18日

○3本立ては花は大きいですが数が少ないので9号鉢に。5本立ては花は小さいが5本咲くので10号鉢に。線虫が雨の水はねで付かないように、地べたに鉢は置きません

○巴錦はお聞きしていた通り、ほかの菊よりクセがあり、育つのが遅いです。最近になって急に大きくなり始めました



8月



9_8月1日
○麻ひもで縛る。折れやすいので3本立てでも予備で4本残します



10_8月22日
○菊がぐんぐん育つ季節です。先週まで、鉢にアルミホイルを巻いて熱を防ぎました
○8月25日から9月10日まで『おいこみ』です。毎日肥料をあげて大きく育てます
○ここまで育てば大丈夫！ほかの菊と比べるとクセが強い手ごわい菊ですが、最後まで気を抜かずに、立派な美しい花を咲かせます！

ふるさと 交流

東京小布施会交流会の参加者を募集します

今年で32回目となる東京小布施会の交流会に参加する皆さんを募集します。

東京小布施会は、東京やその近郊にお住まいの小布施町出身者を中心とした団体です。毎年1回交流会を開催し、小布施町の近況報告や小布施にゆかりのある皆さんにご講演をいただいています。ふるさとを思う人たちと語らう交流会に、大勢の皆さんご参加ください。



昨年の交流懇親会。162人が参加し懇親を深めました

○交流懇親会
申込期限 10月15日㊥

日時 11月8日㊥ 16時～
場所 東京グリーンパレス(東京都千代田区)
参加費 5000円(往復バス利用代を含みます)
日程 町で日帰り貸切バスを用意します。朝に役場を出発し、東京を観光してから交流会場に向かいます。
定員 40人
内容 2019ふるさとだより
講演 北斎館館長
安村敏信さん
合唱 「小布施女声コーラス」

東京小布施会の会員募集中

「東京小布施会」では新規会員を募集しています。東京をはじめ関東一円にお住まいの人たちの交流や会報の発行、小布施の農産物の通信販売など、さまざまな活動を行っています。ご家族、ご友人などご紹介いただける皆さんは産業振興課商工振興係までご連絡ください。

■申し込み・問い合わせ

産業振興課商工振興係
☎026-214-9104

千年樹の里まつりを開催します

今回で19回を迎える千年樹の里まつり。今年のテーマは「つながろう、世代を超えて！広げよう、地域の輪!!」です。

異世代のつながりを強め、地域のつながりを広げましょう。

日時 9月29日⑥

9:30~15:00

場所 千年樹の里一帯

○移動支援バスを運行します

当日は各自治会の公会堂などをバスが巡回し会場まで送迎します。

■問い合わせ

千年樹の里まつり実行委員会事務局
(健康福祉センター内)

☎026-242-6680

移動支援バス時刻表 ※帰りの便は午後1時以降、随時ご案内します

	大島公会堂	飯田公会堂	山王島公会堂	林公会堂
西部方面	9:25	9:30	9:35	9:40
	11:00	11:05	11:10	11:15

	北岡公会堂	はよんば	羽場公会堂	清水公会堂
北部方面	9:55	10:00	10:05	10:10
	11:30	11:35	11:40	11:45
	矢島公会堂	中子塚公会堂	六川公会堂	
	10:12	10:15	10:20	
	11:47	11:50	11:55	

	中条あずまや	雁田公会堂	町宮松村駐車場
東部方面	10:35	10:40	10:45
	12:10	12:15	12:20

自分の最期の迎え方について、話し合ってみませんか

人生会議

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い共有する取り組みをアドバンス・ケア・プランニング(ACP)、愛称で『人生会議』と呼びます。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。(下記QRコードからもアクセスできます)



QRコード

■問い合わせ

健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

地域医療福祉ネットワーク推進室(須高医師会館内)

☎026-248-9101



リビング・ウィル

リビング・ウィルとは、自分が受ける人生の最終段階における医療に関する希望と、自分の最期に関して意思表示したものをいいます。これまで多くの人は、最期のときにどうしてほしいのか希望を伝えていませんでした。特に終末期の治療に関して、家族や医療従事者は判断に困り、苦悩することがしばしばありました。もし、突然の事故や病気でああなたが意識をなくしてしまった場合、家族に延命治療の意思を伝えていないと、医療側から延命治療を続けるかどうか聞かれた家族は、判断に大変迷います。そのためにも、元気なときから自分がどうしたいのかという意思を家族と話し合っておくことが大切です。



リビング・ウィル

配布場所

▼須高地域の医療機関や保険薬局▼訪問介護事業所▼地域包括支援センター▼地域医療福祉ネットワーク推進室など



町民の皆さんが個人やグループ、分館活動などで学習してきた成果を発表する場、参加者の交流の場として総合文化祭を開催します。大勢の皆さんご参加ください。

○作品展・華道展
期日 10月19日⑤・20日⑥
場所 総合体育館
申込期限 10月3日④
○フリーマーケット
期日 10月19日⑤・20日⑥
場所 総合体育館前広場(雨天時総合体育館2階)
申込期限 10月3日④ 先着10組

■申し込み・問い合わせ
公民館(教育委員会生涯学習係内)
☎026-214-9111



出店料 一区画・一般500円
小中学生200円
※小中学生は学校を通して申し込んでください
○菊花展
期間 11月1日⑤~10日⑥
場所 皇大神社境内
○芸能祭
日時 11月4日⑥ 12時開演
場所 北斎ホール
申込期限 10月3日④

芸能文化

第59回総合文化祭の参加者を募集します

地域経済

小布施キャッシュレスタウンプロジェクトにご協力ください

「信州中野おごっそフェア」の無料周遊バスを運行します

10月26日、27日に中野市で開催される「信州中野おごっそフェア」の会場と小布施町をむすぶ無料周遊バスが運行されます。フェアへお出掛けの際は、ぜひご利用ください。席は各便先着順25人になります。

実施日 10月26日④、27日⑥
バス停 小布施駅、おごっそフェア会場

運行時間 小布施駅発 ①11:00
②14:15

おごっそフェア会場発

①10:30 ②13:40

特典 バス利用者には、農産物がある抽選券(ハズレなし)と「ちょっぴりプレゼント」を贈呈

■問い合わせ

産業振興課商工振興係

☎026-214-9104

地域経済の発展と魅力ある商店街づくり、訪日外国人を含む町内でお買い物をする皆さんの利便性向上のため、町を挙げてキャッシュレス決済の推進に取り組んでいます。

国は10月から予定している消費税10%の引き上げに伴い「キャッシュレス・消費者還元事業」として個別店舗については5%、フランチャイズチェーン加盟店等については2%を消費者に還元します。

なお、この事業に参加するには事前の登録申請が必要ですので、申請されていない事業者の皆さんは、早めの登録をお願いします。

これからキャッシュレス化に取り組む事業者さんは、初期投資や決済手数料の負担が少ないQRコード決済もあります。長野県では全国に先駆けて統一QR「J-PQR」の普及も進めています。

魅力ある商店街をつくっていくため、事業所の皆さまのキャッシュレス決済導入へのご協力をお願いします。

■問い合わせ
産業振興課商工振興係
☎026-214-9104
小布施町商工会
☎026-247-2028

まちとしょ テラソinformation



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ～ 20:00

公式HPで最新情報をご覧ください

10月の休館日 ▶ 1日㊄、8日㊄、15日㊄、22日㊄、29日㊄

25日㊄(図書整理日)

テラソのがっこうを開催します



ワークショップ『テラソのがっこう』第3回目の「アイシングクッキーづくり」を開催します。クッキーの表面にデコレーションをしてオリジナルのかわいいクッキーを作ってみませんか？たくさんの皆さんのご参加お待ちしております。

日時 10月6日㊄ 10:00 ～ 12:00

場所 まちとしょテラソ多目的室

講師 石黒千恵子さん

参加費 500円

定員 25人

申し込み テラソカウンターまたは電話でお申し込みください



▼休館のお知らせ

図書整理のため、10月25日㊄は休館となります

10月のテラソ百選のテーマは「しあわせ」です

幸せとを感じる場面は千差万別ですね。けれど、幸せになりたいと願うことは万人共通かと思えます。

さまざまなしあわせのカタチを探してみませんか？読むと幸せになれる本があるといいですね！



10月のおはなし会

日 時	内 容
10月 12日㊄ 10:30 ～	お父さんの読み聞かせ会
10月 18日㊄ 15:30 ～	低学年のためのおはなし会
10月 26日㊄ 10:30 ～	おはなし会

今月の棚からひとつかみ — テラソおススメの本をご紹介します —

『八本目の槍』 今村翔吾 著/新潮社 秀吉の配下となった八人の若者。この小説を読み終えたとき、その男、石田三成のことを、あなたは好きになるだろう。共に生き、戦った「賤ヶ岳の七本槍」だけが知る石田三成の本当の姿。そこに「戦国」の答えがある！	『世界お産』 きくちさかえ 文・写真/二見書房 ケニア、チベット、ブラジル、中国、フィンランド、…etc. 30年間で18カ国を巡り、取材・撮影した出産の現状。驚くほどさまざまな「お産、育児」を豊富な写真とともにレポート。	『信州 後世に遺したい歌 50選』 鹿島岳水 著/ほおずき書籍 長野県歌「信濃の国」をはじめ、民謡、童謡・唱歌から流行歌まで、信州にゆかりのある名曲を厳選。歌が生まれた背景、舞台となった土地を巡り、名曲の魅力にふれる。著者による歌唱CD付き。	『ええところ』 くすのきしげのり 作/ふるしょうようこ 絵/学研教育出版 あいちゃん は背が低くて走るのも遅くて100点なんて1回もとったことがない。「私って、ええところひとつもないなあ」と友達に言うところ。自分に自信がなくなった時に読みたい絵本。
---	---	---	--



農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～



農地パトロールを行いました



7月31日～8月9日にかけて農地パトロール(利用状況調査)を行いました。

前年度からの遊休農地の確認調査、違反転用状態の農地や新たな遊休農地の発生がないかなど、町内全域の農地を巡回しました。今後、この調査をもとに各地区担当の委員が所有者へ農地利用の意向を伺い、遊休農地解消に取り組んでいきます。

令和元年度遊休荒廃農地の筆数と面積(速報値)

	筆数		面積(m ²)	
	R元年度	H 30年度	R元年度	H 30年度
不耕地の農地	139	186	116,973	137,528
低利用の農地	18	22	11,140	14,931
合計	157	208	128,113	152,459

適正な管理をお願いします

農地パトロールの結果、前年に比べて不耕地や低利用農地の規模は減少しました。

しかし、長期間不耕地のままとなっている農地は依然として多く、また今回新たに遊休農地として発見された農地もありました。

遊休化した農地は、病害虫の発生や草木の繁茂の温床となったり、有害鳥獣が入り込んだりと、周辺の農地所有者にとって迷惑となってしまいます。農家の皆さんは農地の維持や、果樹防除特報などに基づく適切な防除等をお願いします。

園地周辺で同様の状況等で困りの人は、農業委員会事務局までご一報ください。

■問い合わせ

農業委員会事務局(産業振興課農業振興係内)

☎ 026-214-9104

歴史民俗資料館 秋のイベント

日 時 10月27日㊄ 13:30 ～ 15:00

会 場 小布施町歴史民俗資料館(栗ガ丘幼稚園南)

第1部 唱歌「ふるさと」の「なつかしさ」について

高野辰之(中野市出身)の「ふるさと」などを中心に「なつかしさ」について考えてみます。「なつかしさ」は、生きていくうえで大切な感情です。

いったい、「なつかしい」とは、どういう感情なのでしょう。

講師 東京大学名誉教授(元日本倫理学会会長)

竹内整一さん(須坂市出身)

第2部 林柳波・日本の音楽家・童謡の里づくり

林柳波をはじめ、信州は多くの作詞家・作曲家を輩出しています。今回、林柳波をはじめ日本の音楽家の作品を取り上げます。男声コーラス「武翔会」の皆さんと一緒に童謡の世界を楽しみましょう。

講師 元須坂市立相森中学校教諭(音楽専科)市村裕子さん

■問い合わせ 小布施町歴史民俗資料館

☎ 026-247-4927

教育委員会生涯学習係

☎ 026-214-9111

有料広告

電力自由化でここ小布施に、新しい電力会社が誕生しました。
地元の電力会社の利用をぜひご検討ください。

お申し込み・お問い合わせ
☎ 0120-121-851

電気の検針票で簡単料金シミュレーションできます

ながの電力

そんなときは…
**行政書士に
お任せ下さい**

農地転用、宅建業、建設業、運送業、etc
各種許認可申請対応いたします

涌井行政書士事務所
行政書士 涌井史明
コスモス成年後見サポートセンター会員
小布施町大字小布施2166番地(林)
TEL 026-214-3725/FAX 026-214-3755
E-Mail info@wakui-gyo.jp

受付時間
電話 9:00～20:00
メール/FAX 24時間
キャッシュレス・消費者還元事業、小布施町プレミアム付商品券対応

日本行政書士会連合会 公式キャラクター ユキマサくん

有料広告



元和4年の「新田町形成督促文書」(島津文書)



慶長16年の「屋地開発文書」(島津文書)



第66回

新田開発と「島津文書」

2013(平成25)年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組を紹介しします。

大島の島津忠昭氏宅に伝来する「島津文書」9点は、1985(昭和60)年に町宝に指定されました。そのうち7点が大島村の新田開発に関わる文書です。本来、集落・村落の創始は自然発生的なものがほとんどであり、その成立年月を明らかにすることは容易ではありません。しかし、大島村は飯田村新田としての成立であり、7点の文書によって、領主と支配農民との関係が明確である点で貴重です。

1611(慶長16)年の「屋地開発文書」では、飯山城主堀丹後守直寄が大島村の島津大進に対し、現中野市南部(延徳田圃)の屋地(湿地)を開くよう命じています。この文書が領主・堀直寄と島津大進との関係が明らかになる最初のものです。その後、大島村は飯田村の地籍に新田を開いて移転するよう命じられます。1618(元和4)年の「新田町形成督促文書」では、新たな領主である小笠原老岐守忠知は家臣を通じて、さらに村落形成を推進するよう督促しており、この時点では移転が完了していなかったことが分かります。大島村の移転が完了したのは、元和5~7年の間と推察されています。

コミュニティ・スクール通信 No.4

小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会では、地域の方々からボランティアを募り、小学校の家庭科の授業の応援に入りました。針と糸を初めて使う児童も多く、玉止め、玉結びをするのはなかなか難しいことのようにです。80代のボランティアさんは、昔、お針子の経験があり、なみ縫いはお手のもの。その技を見た5年生からは「すごい!」と感嘆の声が上がりました。ボランティアからは、児童と関わることで「若さをもらえて元気になった」「ありがとと言われて、自分が役に立っているという気持ちになった。うれしい」といった声が聞かれました。多様な大人の関わりが現代っ子には必要と言われています。子どもの存在が大人を元気にし、大人の関わりが学校を応援することになり、地域も共に育つことができます。

小布施町のこども園、保育園、小学校、中学校では、他にもさまざまなボランティアが活躍しています。地域の人達が未来を担う子どもたちを応援することで、学校や地域が元気になります。あなたも一緒に学校ボランティアをしませんか。



■問い合わせ 小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会事務局(教育委員会子ども支援係内)
☎026-214-9110



差別につながる偏見

小布施中学校2年1組 平松 葵

私が後期人権同和教育月間の中で一番印象に残ったのは、「偏見」です。私たちはこの学習をしたとき「青い目茶色い目」というビデオを見ました。外国のある学校の教室で青い目の子と茶色い目の子で分けて一日過ごすというものでした。分けるというのは、一日目は青い目の子がえらく、茶色い目の子と遊んではいけないとか茶色い目の子は水道を使ってはいけないなど制限され、二日目はその逆で過ごしていました。するとそこで「偏見」が生まれ、青い目の子が茶色い目の子のことをばかにして言い合いになってしまいました。さらに一日目と二日目でそれぞれテストを受けてもらったら、茶色い目の子の方が頭が悪くダメだと言われた時は点数が低く、逆に良いと言われた時は点数も上がりました。このことから人からの価値観は自信とつながっていることが分かります。その人からの価値観に偏見をもたれていたら自信がなくなってしまいます。しかし、偏見はあくまで思い込みにすぎません。ではなぜ偏見が生まれてしまったのでしょうか。この「青い目茶色い目」の話の場合は先生から思い込まされたということだと思います。でも偏見を持っている人は多くいると思います。例えば、友達からのうわさで「あの子性格悪いよ」と言われ、あまり関わらな

ような人なのに「あの人は性格が悪いから話さないでおこう」と勝手に決め、偏見をもってしてしまうということです。私も似たようなことを経験したことがあります。でも、実際に話してみると「いい人じゃん」と思えることが多いです。このことから自分が人に対して偏見をもっていたらその人と直接関わってみることが大切だと思います。思っていたより「いい人」と思えることが多いはず。私がこの後期人権月間で一番考えたことは人との関わりを増やすことです。偏見をもたずにいろんな人と関わることで人それぞれの良さを知り、差別をしないのはもちろん、友達も増え、楽しく過ごすことができると思います。私は、普段一定の友達としか遊ばないし、あまり話したことがない人と話すことが得意ではありません。だからこれからは積極的に自分から話しかけたり、協力したりして人との関わりをもっと増やせるようにしていきたいです。また、人との関わり大切さを忘れないようにし、意識して生活していきたいです(平成30年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年)



「今」を認めること

小布施中学校2年1組 島田侑奈

あなたにとって大切な人はいますか。いるとしたらどんな関係ですか。私は家族や友達、地域の人たちとたくさん大切な人がいます。そんな大切な人と一緒にいることがいけないと言われたり、遊んだり話したりしてはいけないという決まりがつくられたらどう思いますか。「部落差別」という言葉の意味を私は後期人権月間で知りました。今までは部落差別というと「特定の地域の人差別をされているんだろう。」と思っていました。深く考えなければと思っていてもどこかで、自分には関係ないという軽い考えもあって真剣に取り組んだことはあまりありませんでした。しかし、今回の人権月間を通して深刻な問題であるということを確認することができました。そもそも、部落差別という問題は室町時代に始まり、現在も一部の地域で続いています。住んでいる場所で、職業や身分、結婚相手を自分で選ばないという自由を制限されてしまう問題です。私はこの現状を知って想像をしてみました。もし、毎日当たり前に話したり一緒に勉強をしている友達と過ごすことができなくなったらということです。私にはとても仲の良い友達があります。その人とは移動教室の時や休み時間も一緒にいるので話せなくなるという状況が考えられませんでした。でもゆっくりと

考えてみると、だんだん想像ができるようになりました。そんなことがあったら私は生きる気力を失ってしまうと思います。自分がやりたいことや、自分の持っている意見を周りに伝えられなかったりできなくなるのは身近に起こりうるのです。例えば、クラスで何か言いたげな顔をしている友達を見過ごしたり、「あの人とは話づらい」という考えで距離を置いてしまったりすることはありませんか。自分のちょっとした言葉や行動で人を傷つけたり、あるいはその人の人生をも変えてしまうことがあるのです。過去の私のように「自分には関係ない」、「自分の住んでいる所には起こっていないから」などという考えで、部落差別や人種差別から目をそむけることをせずに今起こっている問題を受け止めて私たちができることを実行していきたいです。そしてこのような問題を無くしていくことが私たちの役割だと思います。私はこの後期月間で、人の命の大切さとこれからの生活で重くこの問題を受け止めていくことの重要性を学ぶことができました。(平成30年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年)



寒い! 暗い! 使いづらい!
そして新建材をリセット!

リフォームでも新築並みの断熱性能と耐震性をプラスし、
新築以上の空間を自然素材で実現します。
今まで悩んでいた寒さ、暗さ、結露を改善!
あなたの計画にリフォームも加えてみてはいかがでしょうか。

リフォーム後

リフォーム前

小布施「夢の家」株式会社イマイ企画 福原 216-14 TEL0120-691-491

第35回信州矯正展を開催します

問 長野刑務所
☎026-248-1114

地域のみなさんに刑事施設(刑務所、少年刑務所、拘留所)の取り組みを理解していただき、受刑者の円滑な社会復帰と再犯防止を図るため、矯正展を開催します。

日時 10月5日④ 9時～15時30分
場所 長野刑務所庁舎前周辺(須坂市大字須坂1200番地)

開催内容

○施設見学 受刑者が日頃からどのような生活をしているのかを理解いただくため、作業場所などを見学いただきます

○広報パネル展示 刑務所や鑑別所の現状をパネルを使って分かりやすく紹介します

○性格検査の体験コーナー 長野少年鑑別所の心理技官による性格検査を体験することができます

○刑務所作業製品の展示・販売 全国の刑事施設から受刑者が制作した製品を取り寄せて展示・販売します

○各種ステージイベント

雁田山登山の参加者を募集します

問 教育委員会生涯学習係
☎026-214-9111

秋の雁田山登山を開催します。北信五岳や小布施の町を一望できる郷土の里山を楽しみませんか。

中島千波さんからパラソルセットを寄贈いただきました



来館者にゆっくり過ごしていただきたいと、おぶせミュージアム・中島千波館にパラソルセット2基を寄贈いただきました。厚くお礼申し上げます。

日時 10月26日④

受付 10時 下山予定15時

集合場所 浄光寺駐車場

申込期限 10月25日④(当日参加可)

その他 「わんぱく教室」で参加の場合は、学校を通じて配布する申込書でお申し込みください
持ち物 昼食、飲み物、軍手、タオル、雨具(晴れていても必ず持参してください)

服装 動きやすい服、履きなれた靴

※雨天で中止の場合は9時に同報無線で連絡します

北信ブロック障害者就職面接会を開催します

問 ハローワーク須坂職業相談部門
☎026-248-8609

障害のある人で就職を希望されている皆さん、就職面接会を開催しますのでお気軽にお出掛けください。事業所の人とその場で面接できます。

期日 10月29日④

受付時間 12時30分～15時30分

面接会 13時～16時

場所 ホテルメルパルクNAGA NO 1階ホール(JR長野駅東口から徒歩5分)

老人クラブ連合会 囲碁ボール大会の参加者を募集します

問 小布施町社会福祉協議会
☎026-242-6665

5人チームで白と黒のボールを交互に打って五目並べ。囲碁ボールは誰でも簡単に出来るゲームです。老人クラブ会員以外の人も大歓迎、お一人でもご参加いただけます。

日時 11月5日④ 集合8時30分

場所 千年樹の里健康福祉センター
対象者 老人クラブ会員と一緒に囲碁ボールを楽しみたい人(おおむね60歳以上)

参加費 無料

申込締切日 10月18日④

無料法律相談所を開設します

問 「法の日」週間実施委員会
☎026-403-2008

10月1日から7日までの「法の日」週間に合わせ、法律・人権・調停・公正に関する無料相談所を開設します。お気軽にご利用ください(秘密厳守)。ご来場の際には相談に関する資料をお持ちください。

主催 裁判所・検察庁・弁護士会・法務局

日時 10月1日④ 10時～16時
場所 長野地方・家庭裁判所本館5階大会議室

ひとのうごき

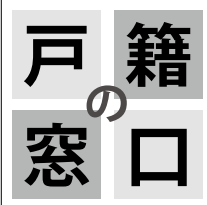
9月1日現在 (前月比)
人口 男 5,332 人 (-6)
女 5,642 人 (-5)
合計 10,974 人 (-11)
世帯 3,856世帯 (-3)

忘れないで 10月の納付

町県民税 3期

納期限は 10月31日④です

出生 はじめて



※掲載は希望者のみ(敬称略)

鈴木 櫻子

康伸

上町

若林 陸斗

直也

雁田

藤澤 陽彩

幸平

六川

原山 実

拓也

東町

結婚 お幸せに

死亡 ご冥福をお祈りします

関谷 僚太

雁田

酒井 理紗

松村

森下 賢

中扇

林 慧吾

長野市

小幡 知子

京都府舞鶴市

小林 作太郎

雁田

丸田 一希

伊勢町

平田 泰裕

伊勢町

北澤 結寿華

長野市

笹岡 みや江

羽場

北澤 唯

長野市

鶴田 元

林

関 裕子

矢島

原 藤子

横町

関谷 貴子

林

玉井 一賢

大島

廖 昱棋

台湾台南市

土屋 さと

横町

碓井 康之

中町

須山 まさ子

矢島

碓井 雅也

東町

藤本 儀夫

松村

寄付のお礼 厚くお礼申し上げます。

・岡山県岡山市 片山 芳孝 様 12,000円
・京都府京都市 濱田 義範 様 15,000円
・静岡県磐田市 安藤 園子 様 10,000円
・神奈川県横浜市 須藤 忠男 様 10,000円

庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理

エクステリア工事 門塀・フェンス・カーポート

石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑

その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等



株式会社
見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL: 247-2887

FAX: 247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します

「お墓のことで子どもに負担をかけたくないとお考えの方へ」
お墓の心配をなくしたらこのカタチになりました

北信最大
限定158区画
家族葬完売

小布施浄光寺内
※生前申込み可能・宗派不問・ペット可
9月21日(土)22日(日)23日(祝・月)一般販売会

3つのあんしん ①わかりやすい3プライス [35万円～/55万円～/75万円～]
②すべて永代供養付き ③車いすでもあんしんなバリアフリー

樹木葬のこと、お墓のこと、まずはお電話ください ☎0120-782-778 受付時間 10:00～17:00 年中無休
www.yasuragian.co.jp やすらぎあん

やすらぎ「お墓」の
やすらぎあん



2019.10月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時 間	場 所	ページ
1 火				
2 水				
3 木	エンゼルあそびの広場 (0歳児) オレンジカフェくりんこ オペラ教室「オテロ」	9:45～ 13:30～ 18:00～	総合公園ステージ 千年樹の里/健康福祉センター 公民館講堂	
4 金				
5 土				
6 日	資源物の日曜回収 町政懇談会 (第6コミュニティ)	7:00～9:00 19:00～	生活支援ハウス駐車場 北部コミュニティセンター	11P
7 月	行政相談週間 ～13日			
8 火	ダンスで脳元気教室	13:30～	千年樹の里/健康福祉センター	
9 水	ベビーマッサージ	10:00～	エンゼルランドセンター	20P
10 木	エンゼルあそびの広場 (1歳児) 運転免許特定任意講習会	9:45～ 18:30～	総合公園ステージ 須坂警察署	
11 金	エンゼルあそびの広場 (2歳児) 須高広域シルバー人材センター入会説明会	9:45～ 13:30～	総合公園ステージ 桃源荘	
12 土				
13 日	町民運動会	8:00～	栗ガ丘小学校グラウンド	
14 月				
15 火				
16 水	ウォーキング健康教室 町政懇談会 (第3コミュニティ)	13:30～ 19:00～	総合公園ステージ 横町公会堂	11P
17 木	エンゼルリトミック 町政懇談会 (第7コミュニティ)	10:00～ 18:30～	エンゼルランドセンター 六川公会堂	20P 11P
18 金	エンゼル手作りおもちゃの日	10:30～	エンゼルランドセンター	
19 土	小布施六斎市・秋の味覚祭 ～20日 第59回総合文化祭作品展 ～20日		大日通り、6次産業センター周辺 総合体育館	12P
20 日				
21 月				
22 火	おさがり交換会	9:00～	文化体育館ロビー	
23 水				
24 木				
25 金	エンゼル誕生会 小学校音楽会 町政懇談会 (第8コミュニティ)	10:30～ 9:10～11:30 19:00～	エンゼルランドセンター 鳳凰アリーナ (小布施中学校体育館) 中条公会堂	11P
26 土	雁田山登山	10:00～	浄光寺駐車場集合	18P
27 日	歴史民俗資料館秋のイベント「唱歌『ふるさと』の『なつかしさ』について」ほか	13:30～	歴史民俗資料館	14P
28 月				
29 火	エンゼル子育てセミナー②～お菓子作り～ ～31日 町政懇談会 (第5コミュニティ)	9:30～ 19:00～	エンゼルランドセンター 山王島公会堂	20P 11P
30 水	チャレンジのど自慢教室	13:00～	千年樹の里/健康福祉センター	
31 木	町政懇談会 (第4コミュニティ)	19:00～	大島公会堂	11P

有料広告

栗菓子 小布施本店 TEL. 0267-26969
https://chikundo.com

販売期間
9月上旬～6月上旬

栗あんとう栗粒を
練り合せた
独創の栗蒸し羊かん
(販売期間限定)

10月、11月生まれの小学生
以下の皆さんを募集中!!
①名前(ふりがな)②生年月
日③性別④電話番号⑤応募
者の名前・自治会⑥メッセ
ジ(30字まで)⑦写真を下
記宛先まで(先着4人)(デ
ータは2MB以下)
●応募締切
☆10月生まれ 9月30日
☆11月生まれ 10月31日
●応募先 総務課総務係
☎026-214-9100(直通)
☑soumu@town.
obuse.nagano.jp

おぶせっこ
大集合!!

9月生まれ

つきおか・あきと
月岡 希翔くん H30.9.6生

「海翔4歳、希翔1歳の記念写真です。仲良く
たくさん遊ぼうね。誕生日おめでとう」
(左・月岡海翔くん(8月生))

☎月岡勝則☎千寿子(押羽)より

エンゼル 通信

問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137

10月のお知らせ

ベビーマッサージ

日時 10月9日 10:00～

講師 小暮徳子さん(ロイヤルセラピスト協会認定講師)

参加費 無料

親子でリトミック

日時 10月17日 10:00～

講師 リトミック研究センター 小林寿美さん

参加費 無料

10月の各種相談

問い合わせ 各種相談 ☎026-247-3111

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	2日 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと 相談	1日、15日 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	11日 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか 介護談話室	21日 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児 健康相談	2日 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり 相談	16日 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週、・・ 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
心のサポート 相談	毎週・ 13:00～15:00 上記時間にお電話で面接 時間をご予約ください	臨床心理士・ 精神保健福祉士	おぶせ交流館 2階相談室 ☎026-214-6651
法律相談	21日 14:00～16:00 ※要予約	弁護士・司法書士	北斎ホール 相談室

ハロウィンジャンボ宝くじが 発売されます



ハロウィンジャンボ宝くじが発売されます。収益の一部は、まちづくりや環境対策など地域福祉の向上のために使われます。長野県の販売実績により配分される額が決まります。

ぜひ県内の売り場でお買い求めください。

販売期間 9月24日～10月18日

抽選日 10月30日

当選金額・本数 1等 3億円×8本

前後賞 1億円×16本

■問い合わせ

(公財)長野県市町村振興協会

☎026-234-3611

Health 情報

みんなの健康ひろば

健診結果や体調のこと、食事など健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。

■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

インフルエンザ予防接種費用を助成します

高齢者とお子さんのインフルエンザ予防接種費用を助成します。インフルエンザの予防接種は効果が出るまでに、1～3週間程度の期間がかかり、12歳までのお子さんに対しては、2回行う必要が

あります。計画的な予防接種と、手洗いやうがいなどの毎日の予防対策で、インフルエンザの流行に家族みんなで備えましょう。

	小児インフルエンザ予防接種	高齢者インフルエンザ予防接種
対象者	生後6カ月～15歳(中学3年生)	接種日に①65歳以上の人②60歳～64歳で循環器の身体障害者手帳1級相当の人
実施期間	10月1日㊥～令和2年1月31日㊤	
接種負担額	接種費用の2分の1(予診のみは対象外)	1,200円
実施医療機関	須高地区の指定医療機関以外で接種した場合は、印鑑、領収書、口座番号等がわかるものを健康福祉課健康係までお持ちください。	指定医療機関以外の接種は助成の対象外です。接種前に指定医療機関かどうか確認してください。

※予診票は指定医療機関にあります。事前に希望の人は健康係までご連絡ください。

マンモグラフィ検診が始まります

～乳がんを早期発見・早期治療～

期間 10月21日㊥～11月11日㊥
(土日は除く)

場所 新生病院

対象者 令和2年3月31日時点で
40歳～74歳の偶数歳の女性

料金 1,500円(40・50・60・70歳の人は無料)



両親学級を開催します

妊婦さんとその家族を対象に、妊婦体操や赤ちゃんの沐浴体験を通じて出産や子育てについて学びます。参加を希望する人は健康福祉課健康係までお申し込みください。

開催日時 10月10日㊥ 9:00～12:00

会場 保健センター

内容 妊娠中の食事や過ごし方、歯の健康づくり、妊婦体験・沐浴体験



子どもの健診

乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますので、ぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健 診	日 時	対 象
カリオスタット検査	10月2日㊥ 受付 15:30～16:30	平成30年3月～4月生まれ
1歳6カ月児健康診査	10月17日㊥ 受付 13:00～13:15	平成30年3月～4月生まれ
10・11カ月児健康診査	10月16日㊥ 受付 13:00～13:15	平成30年11月～12月生まれ
3・4カ月児健康診査	10月30日㊥ 受付 13:00～13:15	令和元年6月～7月生まれ
子育て教室・こっこ塾(6・7カ月児)	10月31日㊥ 受付 9:30～9:45	平成31年3月～4月生まれ

★ series 75
Obuse
彩発見

「寄っとくんない 見てくんない」

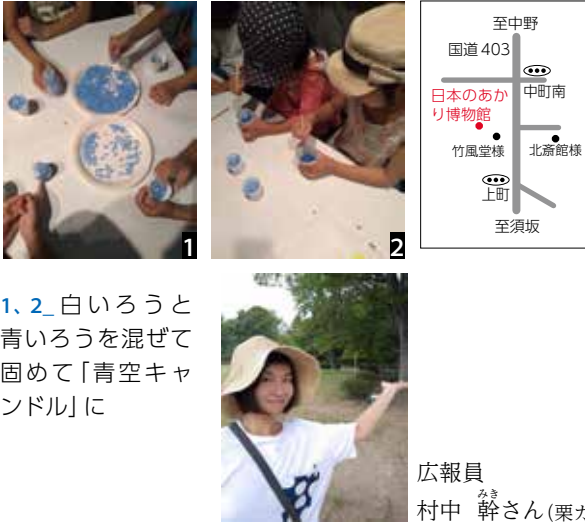
★

広報員がお気に入りの場所を紹介します

私のお気に入り

日本のあかり博物館

私が紹介したいのは、竹風堂さん奥にある「日本のあかり博物館」さんです。ここは昔の大変貴重な灯火具などが所狭しと並べられた癒し&学びの空間ですが、ここでは綺麗なキャンドル作りのワークショップも行われている日があります。今回私たち親子は「青空キャンドル作り」に参加しました。白いうろと青いうろを混ぜて固めるのですが、白いうろの風合いが空の雲そっくりで、子どもたちはうれしそうでした。博物館の人が丁寧に教えてくれるので、皆さん素敵なキャンドルができました。



おぶせ自然暦 vol.90

four seasons in obuse

帰化植物 ブタクサとオオブタクサ

ブタクサもオオブタクサもキク科の帰化植物で、秋には花粉症の人が迷惑を被っています。私たちがブタクサと呼んでいるのは、正式な名前は「オオブタクサ」で、花期は8月末から10月頃までです。草丈は大きくて4m位になるものもあります。一方「ブタクサ」は草丈がせいぜい1m位。葉が大きく切れこんでいて、オオブタクサとは容易に区別できます。花期は、8月から9月です。この近くでは、菅平高原の峰の原スキー場の駐車場に群生しています。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



series 194

一緒にDO!?

公民館の主な講座は9月末で終了ですが、以後同好会として続くシリーズや専門講座(特別追加)として続く講座があります(下記一覧表)。どなたでも自由に参加できるものもありますのでお問い合わせください。

専門講座(特別追加)	会場・時間	開催日(原則毎月第2・4月曜日)				
万葉集の心を学ぶ教室	公民館第2学習室	10月21日㊥	11月11日㊥	11月25日㊥	12月9日㊥	12月23日㊥
	13:30～14:30	令和2年1月20日㊥	2月3日㊥	2月17日㊥	3月9日㊥	3月23日㊥
一般教養講座	会場・時間	開催日(不定期)				
入門オペラ教室(文化芸術コース)	公民館講堂	10月3日㊥	11月6日㊥	12月3日㊥		
	13:30～14:30	令和2年1月16日㊥	2月13日㊥	3月12日㊥		

■問い合わせ 公民館 ☎026-214-9111

町内唯一の盆踊り大会

8月14日に北部地区の納涼盆踊り大会が開催されました。かつてはお盆の風物詩として町内各所で催されていた盆踊りも今では北部地区で開催するのみとなり、会場のはよんばには地区内外から約150人が集まりました。「自分たちが楽しむお祭りとして企画し、年々来場者も増えています」と実行委員長の永井竜雄さん(押羽)。畔上賢子さん(六川)は「子どもと親戚と遊びに来ました。子どもが生まれた9年前から毎年参加しています。実家が羽場なので、ここに来ると幼なじみに会えてなつかしい」と手作りの祭りを楽しんでいました。



チームの枠を超えて交流

8月18日、松川総合グラウンドで第73回小布施町早起き野球大会の交流戦が行われました。チームの枠を超えて野球を楽しもうと企画されたもので、第1部、第2部のそれぞれ上位2チームが、二つの混成チームに分かれて試合を行いました。知人に誘われて初めて参加し、役員の投票で最優秀選手に選ばれた久保大輝さん(千両)は「お互いが楽しんでプレーしようという気持ちが伝わってきて、楽しい雰囲気の中で気持ちよくプレーできました。来年は春から参加して野球を楽しみたい」と来季リーグ戦での活躍を誓いました。

野外劇 続福島正則～最後の戦い～

小布施町文化事業活性化実行委員会が主催する、住民参加の野外演劇が8月31日と9月1日に小布施総合公園野外ステージで開かれ、同時開催された「えばぐり市」を含めて合計2,000人以上が来場しました。歌あり踊りあり殺陣ありの豪華な舞台に観客が酔いしれました。

Voice

20年前に作品を書いたこの地で、会場が一体となった演劇に感動した。地方の元気が見られました。(原作小説「水の砦―福島正則最後の闘い」作者・大久保智弘さん)



写真：小布施町文化事業活性化実行委員会提供

編集後記

▼百歳を超えるおばあちゃんお二人からお話を聴く機会をいただきました。それぞれの人生の出来事を聴く中で、お二人とも「今が一番幸せ」と穏やかに話されました。「あの頃は」と過去を振り返るでもなく、「いつか」幸せになるためでもなく、「今」幸せを感じながら生きていくことの大切さを教えてもらいました。いつかまた、たくさんのお話を聴かせてください。(塩野崎)

▼テラソ10周年。来月のテラソ百選のテーマは「しあわせ」です。「大切なことは目に見えない」から「ほんとうの幸」はきつと目には見えない。けれど、わんぱく教室で川遊びする子どもたちの歓声、HLABで学んだ子どもたちのまなざし、野外劇の会場の一体感、ご長寿さんたちの昔話、至る所でそれを感じとることができました。(須藤)

小布施町 公式LINE



小布施町の暮らしのお役立ち情報やイベント情報などをお届けする公式アカウントです。緊急情報などお知らせしていきます！

友だち登録はこちら

